

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)

International application No.
PCT/JP03/07504

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>7</sup> B21D28/10, 28/34, 37/02							
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
B. FIELDS	SEARCHED						
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  Int.Cl <sup>7</sup> B21D28/00-28/36, 37/02							
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2003 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2003 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2003							
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)							
C. DOCUM	ENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT						
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the releva	int passages	Relevant to claim No.			
Ą	JP 5-285559 A (Amada Metrecs 02 November, 1993 (02.11.93), Full text; all drawings (Family: none)			1-7			
A	JP 1-192429 A (Kyoho Machine Works, Ltd.), 02 August, 1989 (02.08.89), Full text; all drawings (Family: none)						
A	JP 62-77124 A (Kabushiki Kai Seisakusho), 09 April, 1987 (09.04.87), Full text; all drawings (Family: none)	sha Ohashi		1-7			
× Furthe	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent fami	ly annex.				
"A" docum considered "E" earlier date "L" docum cited to special "O" docum means "P" docum than th  Date of the 02 S	I categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not it to be of particular relevance document but published on or after the international filing ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is o establish the publication date of another citation or other reason (as specified) ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other ent published prior to the international filing date but later the priority date claimed actual completion of the international search the presentation of the international search the property (02.09.03)	ater document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone  "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family  Date of mailing of the international search report  16 September, 2003 (16.09.03)					
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer					
Facsimile No.		Telephone No.					

## INTERNATIONA SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/07504

C (Continua	tion). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Α .	JP 5-317990 A (Amada Metrecs Co., Ltd.), 03 December, 1993 (03.12.93), Full text; all drawings (Family: none)	1-7
А	JP 6-15378 A (Amada Metrecs Co., Ltd.), 25 January, 1994 (25.01.94), Full text; all drawings (Family: none)	1-7
A	US 6189361 B1 (AMADA METRECS CO., LTD.), 20 February, 2001 (20.02.01), Full text; all drawings & WO 99/11399 A1 & JP 11-147136 A	1-7
A	US 5848866 A (TEE-LOK CORP.), 15 December, 1998 (15.12.98), Full text; all drawings (Family: none)	1-7
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 124260/1990(Laid-open No. 80614/1992) (Amada Co., Ltd.), 14 July, 1992 (14.07.92), Full text; all drawings (Family: none)	1-7
	·	

PCT



## 国際調査報告

## **International Search Report**

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

PCT/JP03/07504 (日.月.年) 12.06.03 (日.月.年) 13.06.02 出願人(氏名又は名称) 株式会社アマダ	出願人又は代理人 JAM-A20 の書類記号 02100	今後の手続きについては、		告の送付通知様式(PCT/ISA/220) と参照すること。					
体式会社アマダ	国際出願番号 PCT/JP03/07504	国際出願日 (日.月.年) 12.06.	0 3	優先日 (日.月.年) 13.06.02					
この写しは国際事務局にも送付される。  □ この調査報告は、全部で 3 ページである。 □ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。 1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際開査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。 b. この国際出願は、東クレオチド又は下ミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出順と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に是の国際調査機関を担当の関係の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書の提出があった。 □ 書の提出があった。 ② 書の提出があった。 ② 書の提出があった。 ② 常理 都による配列表が出願時における国際出版の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 事の提出があった。 ② 計画へ範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. ② 発明の単一性が欠如している(第 I 欄参照)。 4. 発明の名称は ② 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 数目 が提出したものを承認する。 □ 次に示すように、法施行規則第47条(P C T 規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査機関が作成した。の国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査機関に意見を提出することができる。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。 □ なし	出願人(氏名又は名称) 株式会社アマダ								
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。  1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際出願は提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願とまに提出される書面による配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 □ 情求の範囲の一部の調査ができない(第 I 概参照)。 3. □ 発明の単一性が欠如している(第 I 概参照)。 4. 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 第 I 欄に示されているように、法施行規則第47条(P C T 規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。 6. 要約書とともに公表される図は、第 1 図とする。□ 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。 □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □	国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。								
□ 国際調査報告の基礎 a : 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に発出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. □ 発明の単一性が欠如している(第 II 欄参照)。 4. 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 対照の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 対照の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 対照の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 対照に示されているように、法施行規則第47条(PC T規則38.2(b))の規定により国際調査機関に意見を提出することができる。 6. 要約書とともに公表される図は、第 □ 図とする。 □ 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は回を示さなかった。	この国際調査報告は、全部で3 ページである。								
a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願とまに提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. □ 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 以出願人が提出したものを承認する。 □ 以出願人が提出したものを承認する。 □ 以出願人が提出したものを承認する。 □ 以出願人が提出したものを承認する。 □ 以出願人が出したものを承認する。 □ 以出願人が出願となると提出することができる。 6. 要約書とともに公表される図は、第 □ 図とする。 □ 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。	この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。								
□ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. □ 発明の単一性が欠如している(第 I 欄参照)。 4. 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 第 II 欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。 6. 要約書とともに公表される図は、第 1 図とする。 □ は順人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。 □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □	a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。								
□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. □ 発明の単一性が欠如している(第 I 欄参照)。 4. 発明の名称は   図 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。	ー b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。								
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。 3. □ 発明の単一性が欠如している(第 II 欄参照)。 4. 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。 □ 第 III 欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。 6. 要約書とともに公表される図は、第 □ 図とする。 □ 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。 □ なし									
□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。  2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。  3. □ 発明の単一性が欠如している(第 II 欄参照)。  4. 発明の名称は □ 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。	□出願後に、この国際調査機	<b>製に提出された書面による</b>	配列表						
書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。  2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。  3. □ 発明の単一性が欠如している(第 II 欄参照)。  4. 発明の名称は   図 出願人が提出したものを承認する。 □ 次に示すように国際調査機関が作成した。  □ 第 II 欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。  6. 要約書とともに公表される図は、第 □ 図とする。図 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。 □ なし □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □	· —								
書の提出があった。         2.	. —	( 6配列表が出題時における	国际田殿の開	不の配囲を超える争項を含まない自の除处					
3.									
4. 発明の名称は 図 出願人が提出したものを承認する。	2. 請求の範囲の一部の調査	ができない(第I欄参照)。							
<ul> <li>次に示すように国際調査機関が作成した。</li> <li>五 出願人が提出したものを承認する。</li> <li>第Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。</li> <li>6. 要約書とともに公表される図は、</li> <li>第 1 図とする。</li> <li>図とする。</li> <li>出願人が示したとおりである。</li> <li>出願人は図を示さなかった。</li> </ul>	3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。								
<ul> <li>5. 要約は 図 出願人が提出したものを承認する。</li> <li>□ 第Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。</li> <li>6. 要約書とともに公表される図は、 第 1 図とする。 図 出願人が示したとおりである。 □ なし □ 出願人は図を示さなかった。</li> </ul>	4. 発明の名称は 🗓 出	願人が提出したものを承認 <sup>・</sup>	する。						
<ul> <li>第Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。</li> <li>6. 要約書とともに公表される図は、</li> <li>第 1 図とする。</li> <li> 出願人が示したとおりである。</li> <li> 出願人は図を示さなかった。</li> </ul>	□ 次	に示すように国際調査機関	が作成した。						
<ul> <li>第Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。</li> <li>6. 要約書とともに公表される図は、</li> <li>第 1 図とする。</li> <li> 出願人が示したとおりである。</li> <li> 出願人は図を示さなかった。</li> </ul>	-								
国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。  6. 要約書とともに公表される図は、	5. 要約は 🗓 出	願人が提出したものを承認。	する。						
第 <u>1</u> 図とする。	国	際調査機関が作成した。出	願人は、この	国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ					
	1		,	□ なし					
■ 本図は発明の特徴を一層よく表している。		願人は図を示さなかった。							
	<b>_</b>	図は発明の特徴を一層よく	表している。						